

大気中アスベスト（石綿）濃度の測定結果について

大津市では、一般環境における大気中のアスベスト（石綿）濃度の状況を把握するため、モニタリング調査を実施しています。平成30年度に実施しました大津市内の結果をお知らせします。

1 調査方法

環境省 水・大気環境局大気環境課「アスベストモニタリングマニュアル第4.1版」に準拠して測定

2 調査結果

| 調査場所 | 施設名称 | 採取日 | アスベスト濃度（本/L） |
|-------------|-------------|-----------------------|--------------|
| 大津市御殿浜13-45 | 滋賀県衛生科学センター | 平成 30 年 10 月 2 ~ 4 日 | <0.056 |
| | | 平成 31 年 2 月 25 ~ 27 日 | 0.19 |

※アスベスト濃度について：位相差顕微鏡法により計数した総繊維数を3日間の幾何平均で示した値です。

- 大気汚染防止法に基づく石綿製品製造工場に対する敷地境界基準：10本/L
- WHO環境保健クライテリア（EHC 53）：「都市における大気中の石綿濃度は、一般に1本以下～10本/Lであり、それを上回る場合もある。」「一般環境においては、一般住民への石綿暴露による中皮腫及び肺癌のリスクは、検出できないほど低い。すなわち、実質的には、石綿のリスクはない。」